

迎春



「日出ずる瞬間」 撮影：清水愛子さん



お正月に向けてみんなでしめ縄作り

近年はお店で売られていることもあり、作る機会は減ってきていますが、このような地域の伝統文化を残していくことは大切なことですし、気持ちを込めて作ったものは、買うよりご利益がありそうですね。

1

No.466

2018.1.1

好きだよ！ 青木村

青木村ホームページ
村長へアクセス

<http://www.vill.aoki.nagano.jp/>
(E-mail) m-kitamura@vill.aoki.nagano.jp



■青木村の人口/4,422人 ■世帯数/1,735戸 (平成29年11月30日現在)

●発行所 / 青木村役場 ●編集 / 広報編集委員会 ●印刷 / 中沢印刷 (株)

長野県小県郡青木村大字田沢 111 番地

新年のごあいさつ

くもつと元気で

豊かな青木村へ



ばれてまいりました。

今年度から、「日本一住みたい村づくり計画」の実現に向けて新たな五か年計画がスタートしました。本計画では、十年、二十年先も見据え、「つなぐ」「つくる」「そだてる」視点から、この先五か年の施策展開を位置付けています。その中でも特に、

一、道の駅あおき高機能拠点化プロジェクト

人口減少の克服と雇用の創出を目指します。

二、国道一四三号青木峠新トンネル

整備プロジェクト

交通生活圏・経済圏の拡大を図ります。

三、あおきっ子 小・中学校

全学年ニクラス化プロジェクト

郷土に誇りを持ち、元気で心豊かな人材を育みます。

四、健康寿命延伸プロジェクト

健康寿命を伸ばし、村の活性化に繋がります。

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、平成三十年の新春を穏やかに迎えのこととお慶び申し上げます。
旧年中は、村政推進のために多大なるご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年三月、青木村は合併六十周年を迎えました。この間、村民の皆様、議会、行政、地区など各種団体が一体となり、堅固な絆で結

位置付けられており、大願叶った思いであります。これにより、事業化に向けやっとスタートラインに立てたところであります。今後皆様のご支援を得て、事業促進に努めてまいります。また、小川原辰雄先生のご配慮により、青木診療所の後継者も決まり、安堵しております。

私たちは義民の子として、正義と郷土愛に献身した先人たちを誇りに、さらに清新にして明るく豊かな村とするため邁進してまいります。

小さな自治体にとりましてはハードルの高い様々な課題も多く厳しい環境ではありますが、課題解決のため、本年も全力で取り組んでまいります。

結びに、村民の皆様ひとりひとりが輝き活躍し、平穏で安心できる年となりますように心からご祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。

青木村長 北村 政夫





新年のごあいさつ

青木村議会議長 杓掛 計三

新年明けましておめでとうございます。村民の皆様におかれましては輝かしい新春をお迎えのことと、平成三十年の年頭にあたり謹んでごあいさつを申し上げます。また、日ごろより議会活動に温かいご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の日本国に対する関係諸外国の情勢は、アメリカのトランプ大統領の誕生による政策の変化や、北朝鮮による軍事挑発をはじめ中国や韓国など東アジアの不安定化が増した年でありました。また、国内では異常気象など自然災害が各地で発生し、多くの被災者が避難生活を余儀なくされました。幸い青木村では大きな災害もなく過すことができました。

政治面では、森友・加計学園建設にあたっての政治不信や第二のバブル景気と言われる株高で好景気といわれておりますが、国民及び地方経済へ現れているようには感じられない年であったかと思われまます。

青木村においても多くの課題を抱えてお

ります。少子高齢化問題、空き家対策、農業・商工業など各産業の後継者不足や各種団体への参加者の高齢化、上田地域広域連合でのごみ処理施設「資源循環型施設建設」など難しい対応を迫られております。また、昭和二十二年より社会福祉事業の一環として役割を果たしてまいりました「青木村授産所」が先月十二月を以て閉所となりました。長年この事業に格段のご尽力をいただいたオルガン針(株)様をはじめ関係各位又多くの従業員の皆様に対し深く感謝申し上げます。

さて、一昨年完成したふるさと公園あおきは、多くの村内外の皆様にご利用していただき活気ある施設となつてまいりました。併せて重点道の駅に指定された「道の駅あおき」の全体改修が順調に進み、すでに運営している「農産物直売所」や「食堂施設」も順調に運営しております。また、計画した全体施設は今年三月には完成する予定であり、村の中心施設として活用されるものと考えております。

これらの施設建設にあたっては、議会でも特別委員会を発足させており、今後ともより良い施設とするための意見を述べてまいります。また、今後の青木村を大きく変えることとなる国道143号青木峠新トンネルの建設については、現在地質調査やルート設定の検討など行われておりますが、早期の着工完成を望み、これからも国・県への要望活動を積極的に進めてまいります。

村も厳しい財政状況ではありますが、議会としても村行政と一体となり住みよい村づくりに努力するとともに、皆様に信頼される議会運営を目指し活動してまいりますので、今後とも皆様のさらなるご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

結びに、この新しい年が皆様にとって良い年であることを祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。



国道143号青木峠新トンネル

長野県次期総合5カ年計画(原案)に位置づけられる!

長野県の次期総合5カ年計画(平成30年度～34年度)の原案が公表され、県が行う、今後5年間の「公共事業の主な整備箇所(事業着手)」に、「国道143号青木峠新トンネル」が位置づけられました。

この計画は、県政運営の基本となる総合計画であり、今後は県議会に提出され審議が行なわれたのち、平成30年度から5カ年の間に実施(着手)することを目標とするものです。

今までの計画(平成24年度～29年度)では「事業化に向けての調査の実施等を検討する箇所」でしたが、次期計画では「主な整備箇所(事業着手)」に位置づけられ、事業化が明確となりました。

現在、長野県による地質調査が行われており、今後は坑口(トンネルの出入口)やルート選定と言った詳細な調査を行い、本工事となります。

今後も地域一丸となって、一日も早いトンネル工事着工の要望活動を行っていきと共に、新トンネル開通後を見据えた地域づくりを皆様と共に進めて参ります。

平成29年第4回12月議会定例会 青木診療所施設等整備基金積立に 3千万円

12月議会定例会が開会され、青木診療所長小川原辰雄医師の後継医師受け入れにあわせ、村民が安心できる地域医療の充実と健康寿命の延伸を図るため、施設整備費を積立てる基金条例と一般会計補正予算に青木診療所施設等整備基金積立金3千万円を計上し、議会から承認されました。



～青木村地域自然エネルギー研究協議会経過報告⑥～

昨年度から、村と商工会、村内企業、金融機関、大学などが連携して、新たな産業や雇用創出、若い世代のエンジニア育成などを目的に、平成28年4月に青木村地域自然エネルギー研究協議会を立ち上げました。平成29年度のこれまでの取り組みについて報告をします。

●「ミライズあおき」実証実験開始

平成29年10月18日リフレッシュパークあおき内に小水力発電と太陽光発電を組み合わせた「ミライズあおき(愛称)」の実証実験場のオープニングセレモニーが、ラオス人民民主共和国の在日特命全権大使、ヴィロードスンダーラ閣下をお招きし行われました。



●第5回研究協議会開催

平成29年12月1日第5回の青木村地域自然エネルギー研究協議会が開催されました。「エネ空あおきタワー」「ミライズあおき」の運行状況やラオス国へ寄贈した試作機の設置に向けて現地調査が本年2月頃行われることなどについて報告がされました。



今月の
おこしごと

あけましておめでとうございます

私たち地域おこし協力隊の任期も残すところあと3か月となりました。残りわずかですが、今年もよろしくお願いいたします。

●パンフレットが賞を いただきました！



昨年度の長野県地域発元気づくり支援金を活用して製作した「信州あおきむら」ガイドブックが、「第5回ふるさとパンフレット大賞」において全国の都道府県・市町村パンフレット約2,600種類の中から「マックン賞」を受賞しました。

審査委員のマックン（お笑いコンビ パックンマックン）氏のコメント

『写真を使わず風景からお土産品まで全てをイラスト（絵）で紹介するというアイデアが面白いと思いました。青木村に行っ

て絵と場所を照らし合わせてみたいです。また、「絵画集の作品として大事に本棚に取っておきたい」そんなパンフレットですね。』

このガイドブックで使用したイラストの絵はがきを道の駅あおきと郷土美術館で販売しています。こちらもぜひご利用ください。

●年を越す農作業

耕作放棄地の利活用と持続可能な農業推進活動の一環として始めた、農薬・化成肥料・除草剤を使わない畑。稲刈りが長引いたせいで遅れぎみの畑の作業。年の瀬でもまだ脱穀や収穫の作業に追われました。寒いですが。年を越しても大豆の選別作業など、まだまだ続きます…



●松の回復

殿戸区コミュニティセンターにある松が元気を取り戻してくれました。今年の4月から治療を続け9月頃から回復が目に見えて分かるようになりました。この松は すす葉枯病、アオカビ、根腐れなどいろいろな病気にかかり合併症も引き起こしていました。すす葉枯病は暖かくなり始めてくると菌が活発になり被害を強めていきます。治療を開始した段階で重度の状態でしたのでデリケートな治療が求められました。

すす葉枯病は松類全般に多く見られる病気で菌によって葉の先端が枯れてしまう病気です。葉枯病にかかる松の多くは症状が出る前から弱っている事が多く、根本的な治療をしていかないと回復しない事が多いようです。すす葉枯病をはじめ葉枯病は直接木を枯らす病気ではありませんが放置しておくとも衰弱させて枯れてしまいます。なので病気の予防のためにもまずは最低年一回の剪定をお勧めします。鋏を入れるだけでも病気の予防と植木の活性化につながります。



納税申告相談

2月16日(金)～3月15日(木)

納税申告相談 地区割 日程表

月 日	地 区
2月16日(金)	青木
19日(月)	当郷(第1・第2)
20日(火)	当郷(第3・第4)
21日(水)	当郷(第5・第6・第7)
22日(木)	村松(東)
23日(金)	村松(中)
26日(月)	村松(原久保)
27日(火)	村松(生地)
3月1日(木)	入田沢 午前:原池・弘法 午後:洞・木立・きだち団地
2日(金)	中村
6日(火)	中挾
7日(水)	下奈良本
8日(木)	入奈良本
9日(金)	沓掛
12日(月)	夫神
13日(火)	細谷
14日(水)	殿戸

今年もまもなく所得税・住民税の申告をして頂く時期になります。忘れずに申告しましょう。

場 所 青木村役場 2階 会議室

受付時間 午前8時30分～午後4時30分

持 ち 物

- ①所得金額の計算に必要な帳簿、書類、領収書
 - ②生命保険、旧長期損害保険、地震保険、社会保険料等の支払証明書
 - ③給与所得、公的年金の源泉徴収票
 - ④印鑑
 - ⑤納付で口座振替を希望する方は、申告者ご本人名義の預貯金口座番号が分かるものとその通帳印
 - ⑥還付申告となる方は、申告者ご本人名義の預貯金口座番号が分かるもの
 - ⑦マイナンバーカード。お持ちでない方は通知カードと身元確認書類(運転免許証等)
 - ⑧税務署から「確定申告のお知らせ」が郵送された方は、そのほか
- ※申告の内容によっては村の申告会場に来られても相談できない場合があります。特に譲渡所得(土地・建物・株式等の売買)・損失に関する申告・青色申告は必ず税務署で申告してください。

◆ 所得税の申告が必要な方

【事業所得や不動産所得等のある方】

- ・各種所得の合計額が、各種控除の合計額より多い方

【給与所得がある方】

- ・平成29年分の給与収入が2千万円を越える方
- ・給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が20万円を越える方
- ・2ヶ所以上から給与を受けている方で、年末調整をされなかった給与の収入金額と給与所得や退職所得以外の合計所得金額が20万円を越える方

【医療費控除等により還付を受けようとする方】

- ・還付申告する場合には、給与や退職所得以外の所得の合計額が20万円以下であっても、それらを含めて計算します。

◆ 村県民税の申告が必要な方

【平成30年1月1日現在、青木村に住所のある方】

- ・平成29年中に営業、農業、不動産などの収入があった方
- ・給与所得者で給与以外の所得が20万円以下あった方
- ・村外に住んでいる親族の扶養になっている方
- ・平成29年中に収入がなかった方

※国民健康保険、後期高齢者医療保険等に参加されている方は所得のあるなしにかかわらず申告してください。申告されませんと保険料の軽減措置などの判定ができません。

●申告をしなくても良い方

- ・給与所得者などで給与以外に収入がなく、年末調整の内容に変更のない方
- ・所得税の確定申告書を提出される方
- ・平成29年中に全く収入がなく、同居している親族の扶養となっている方

上田税務署からのお知らせ

【公的年金等を受給されている方へ ～確定申告不要制度～】

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下であり、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下であるときは、所得税の確定申告書を提出する必要はありません。この場合であっても所得税の還付を受けるためには確定申告書を提出する必要があります。

※所得税の確定申告が必要ない場合であっても、下記のような場合は、住民税の申告が必要となります。

- 1 公的年金等に係る雑所得以外の所得があるとき
- 2 「公的年金等の源泉徴収票」に記載されている以外の控除を受けたい場合

【医療費控除を適用される方へ】

平成29年分の確定申告から、医療費控除は領収書の提出が不要となりました。

なお、領収書の提出の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となり、税務署から記入内容の確認を求める場合がありますので、領収書は5年間保存する必要があります。

- ※1 提出が不要となる領収書には、医療費控除を受けるために必要な医師等が発行した証明書は除きます。(例：おむつ使用証明書、在宅介護費用証明書など)
- ※2 平成31年分の確定申告までは、従来通り領収書の添付又は提示によることもできます。

確定申告書は自宅等で作成し郵送で提出！

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で確定申告書が作成できます。
夜間や休日など、ご都合のよい時間にご利用いただくことができます。

www.nta.go.jp



上記のサイトは
左のコードからも
ご覧になれます

作成コーナー

検索

Click!

上田税務署 申告書作成会場について

会 場 上田税務署 上田市中央西2-6-22

上田駅 お城口「千曲バス」秋和行き「花園」停留所下車 徒歩5分

開設期間 平成30年2月16日(金)～3月15日(木) 土、日を除きます

受付時間 午前8時30分から(相談時間は午前9時から午後5時までです)

- ・会場開設日までは、相談スペースが限られており、長時間お待ちいただく場合があります。
- ・会場ではご自身でパソコンを操作し、申告書を作成していただくことを基本としております。
- ・給与、年金収入の申告には、**源泉徴収票の原本**が必要です。
- ・申告書の作成には時間を要しますので、**午後4時頃まで**にお越しください。混雑状況により、受付を早めに締め切ることがあります。
- ・相談内容が複雑な場合は、午後3時頃までにお越しください。相談が午後5時を過ぎる場合、再度お越しいただくことがあります。
- ・駐車場は混雑しますので、公共機関をご利用ください。

確定申告に関するお問い合わせ
上田税務署 ☎ 22-1234

「資源」になるものを「ごみ」として 出していないか!?



現在、青木村から出されたごみは上田地域広域連合で運営する上田クリーンセンターで焼却処分しています。当地域のクリーンセンターはいずれも老朽化しており、上田・東御・丸子の3ヶ所を統合して新たなクリーンセンターの建設を計画しています。これに伴い、青木村を含む構成市町村では更なるごみの減量を求められています。また、新クリーンセンターの建設費用についても市町村ごとのごみの量に応じて負担することとなっています。皆様の負担を減らすためにもごみの減量化にご理解ご協力をお願い致します。

ごみを減らすといっても簡単なことではありません。しかし、今出している「ごみ」を「資源」とすることで、ごみを大幅に減らすことができるのです！

紙類のなかにも資源化できるものがあります

新聞紙や雑誌、ダンボールなどはこれまでもみなさん資源物として出して頂いているかと思います。これに加えて「雑（ざつ）がみ」として洋服などについている値札や名刺、メモ用紙、ティッシュペーパーの箱、トイレットペーパーの芯など、汚れていない紙類（感熱紙やカーボン紙など特殊な紙は除く）なら何でも空封筒などにまとめて出して頂くことができます。積極的な資源化をお願い致します！

生ごみはそのまま燃やせるごみで出さないで！

ごみの量はどのように計っているかご存知ですか？答えは「重さ」です。

それではごみの中で最も重いとされているものは？それは水分の多い「生ごみ」なのです。

生ごみを減らせばごみの量を“劇的に”減らすことができますが、生ごみを出さないというわけにはいきませんよね。毎日出る生ごみをどのように減らすかが悩みどころです。

まずは「食材は食べる分だけ用意する」ということ。食材をたくさん買っても消費期限が過ぎてしまえば、すべて「ごみ」になってしまい非常にもったいないですね。買う量が減ればお財布にもやさしくなりますよ。

また、「コンポスト（生ごみ処理槽）」と呼ばれる資材を使って「生ごみをたい肥化」し、お庭や畑に返して頂くことで自然環境にもやさしく減量化ができます。青木村ではコンポストの購入補助制度がありますので、ぜひご利用ください。費用のほとんどかからない「ダンボールコンポスト」もおすすめです。作り方や使い方は役場エントランスホールに展示してありますのでご覧ください。

生ごみはほとんどが水分で、この水分が重さの元凶です。この水分を取り除いてしまえば驚くほど軽くなるのです。「軽くなる＝ごみが減る」ので、すぐにできる減量化と言えます。

天日で乾燥させたり、水分を取り除く「生ごみ処理機」を使う方法も。生ごみ処理機の購入には補助制度もあります。ただし、補助台数に限りがありますのでご希望の方は購入前に役場にご確認ください。

青木村役場・青木村議会では「30・10(さんまるいちまる)運動」を推進しています！

松本市発祥の宴会時「開始30分・終了前10分間は自席でお料理を残さず食べよう！」という運動です。食品ロス・ごみ減量のため、村民の皆様もぜひご賛同頂き、積極的にご参加ください！

ごみの減量に関することは…

住民福祉課 情 49-3132 ☎ 49-0111 までお気軽にどうぞ！



住民福祉課

母子相談・離乳食相談のお知らせ

0歳から未就園のお子さんを対象に、身長・体重測定や保健師による育児相談を実施します。あわせて、栄養士による離乳食（幼児食）の相談にも応じています。ぜひお出かけください。

相談日 一月二十五日(木)

時間 午前九時～十二時

(離乳食相談は九時半～)

十一時半まで

場所 保健センター

持ち物 母子手帳

お問い合わせは住民福祉課保健師まで。

情 四九一三三三三

四九一〇一一一

男性の料理教室

「男性の料理教室」を開催します。家でも作れる内容で、料理のレパートリーが広がります。男性の方で料理に興味のある方、ふるってご参加ください。

●第十回

日時 一月十日(水)

時間 午前十時～午後一時

場所 保健センター

栄養指導実習室

参加費 五百円

持ち物 エプロン・三角巾・タオル

参加を希望される方は、

五日(金)までに、住民福祉課

保健師までお申し込みください。

情 四九一三三三三

四九一〇一一一

わくわく広場

未就園のお子さんとお母さんを対象に「わくわく広場」を開催します。

一月と二月のお知らせです。

●リズムにのって

日付 一月十七日(水)

●楽しんで子育て・

日付 二月一日(木)

●子どもの遊び③

時間 午前十時～十一時半

場所 保健センター

持ち物 お子さん用の飲み物(麦茶等)

当日は九時四十五分まで

に集合してください。参加を希望される方は開催日の一週間前までに、住民福祉課保健師までお申し込みください。

情 四九一三三三三

四九一〇一一一

高齢者を対象としたインフルエンザ予防接種のお知らせ

村では、インフルエンザの予防接種を希望される高齢者の方への接種料金の助成について、ワクチンの供給不足による影響を考慮し、平成三十年一月三十一日まで延長して実施します。

●対象者(青木村民)

①六十五歳以上の方

②六十歳以上六十五歳未満

で、心臓、じん臓又は呼吸器の機能並びに免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害があること

とで、一級の身体障害者手帳をお持ちの方、若しくは診断書等により同程度の障害があると認められる方

●実施方法

指定医療機関で個別接種。

接種を希望される方は、まず、かかりつけ医または最寄りの医療機関にご相談ください。医療機関へは、年齢及び住所の確認できるもの(保険証や運転免許証等)をご持参ください。また、②の対象者は、まず保健師にご連絡ください。

●接種料金 五百円

お問い合わせは、住民福祉課保健衛生係まで。

情 四九一三三三三

四九一〇一一一

心の健康相談のお知らせ

心の悩みに保健師が応じる「心の健康相談」を行います。

相談日 一月九日(火)

一月二十三日(火)

時間 午後一時半～四時半

場所 保健センター

予約制(各回一人～二人)で行います。希望される方は相談日の前日までに(※一月九日を希望の方は一月五日まで)住民福祉課保健師までお申し込みください。

情 四九一三三三三

四九一〇一一一

介護者のつとめのお知らせ

今月の「介護者のつとめ」は、オフィス音多歌楽箱(おたからばこ)のかたやまさちこさんをお迎えし、「うたごえ広場」を開催します。楽しく歌い、リフレッシュしましょう。

日時 一月十一日(木)

午後一時～三時

場所 高齢者生活福祉センター

ご家族を介護されている方に参加、送迎を希望される方は前日までに、地域包括支援センターまでお申し込みください。

情 四九一三三三三

四九一〇一一一

青木村 燃やせるごみ排出量

平成29年 11月分	平成28年 11月分	前年対比
36,960Kg	40,910Kg	90.34%

11月分の燃やせるごみ排出量です。昨年の排出量を大幅に下回ることができました！生ごみは堆肥化して再利用するか、充分乾燥させてから出すことで重さを大幅に減らすことができます。燃やせるごみの増加は焼却に掛かる費用や今後予定されている統合クリーンセンター建設費用の青木村分の増額に直結します。皆さんでさらにごみの減量をすすめましょう！



脳と体のストレッチ教室

概ね六十歳～七十九歳の方を対象に「認知症予防」「転倒予防」を目的とした教室を開催しています。

●第十回

日時 一月十六日(火)

午後一時半～三時半

場所 文化会館 講堂

持ち物 水分補給のための飲み物

参加、送迎を希望される方は前日までに、地域包括支援センターまでお申し込みください。

情報 四九一〇二二〇

電話 四九一〇二二一

脳力アップ教室のお知らせ

認知症を正しく理解し、支え合いについて学ぶ「脳力アップ教室」を開催します。

●第四回

日時 一月二十四日(水)

午後一時半～三時半

場所 保健センター研修室

内容 講演会

「助けての声に私たちに必要なものは何か？」

～私たちが行動に移すため

に必要なこと」
講師 NPO法人 やじろべー理事長 中澤純一氏

参加を希望される方は十九日(金)までに、地域包括支援センターまでお申し込みください。

情報 四九一〇二二〇

電話 四九一〇二二一

筋力アップほきぼき教室のお知らせ

概ね六十五歳以上の方を対象に、三才山病院より講師をお迎えし、筋力アップのための教室を開催しています。

●第十回

一月三十一日(水)

時間 午後一時半～三時半

場所 文化会館 講堂

持ち物 水分補給のための飲み物

参加の申し込みは必要ありませんが、送迎を希望される方は前日までに、地域包括支援センターまでお申し込みください。

情報 四九一〇二二〇

電話 四九一〇二二一

補聴器出張修理のお知らせ

補聴器の相談、装用指導、点検調整が役場にて無料で行われます。上田市中央の「補聴器センターつかだ」の先生が来られますので、お気軽にお出掛けください。
*身障手帳をお持ちの方は、手帳と印鑑をご持参ください。

日程

・一月十日(水)
・三月十四日(水)
・五月九日(水)
・七月十一日(水)
・九月十二日(水)
・十一月十四日(水)

時間 午前九時～十時

弁護士法律相談

1月11日(木)

午後1時～3時
先着4名・要予約
場所: 老人福祉センター

結婚相談

1月21日(日)

午後1時～4時
場所: 老人福祉センター

高齢者肺炎球菌予防接種のお知らせ

肺炎は日本人の死亡原因の第3位となっています。肺炎は様々な細菌やウイルスが体に入り込んで起こる肺の炎症ですが、成人の肺炎のうち4分の1から3分の1は肺炎球菌が原因と考えられています。

からだの抵抗力(免疫力)が弱まったときなどに感染を起こしやすく、普段元気に暮らしている方でも、持病の悪化や体調不良などをきっかけに感染する可能性があります。肺炎を予防するには、一般的な感染予防のうがい・手洗い・マスクの着用、規則正しい生活と禁煙の他に予防接種があります。

村では、下記の対象者のうち、高齢者肺炎球菌の予防接種を希望される方へ、接種料金の助成を平成30年3月31日(土)まで実施しています。

1. 接種料金の助成対象となる方(青木村民)

- ①今年度65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方で接種を希望される方。
- ②接種時の年齢が60歳以上65歳未満の方で、心臓・腎臓・若しくは呼吸器の機能・又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害がある事で、1級の身体障害者手帳をお持ちの方、若しくは診断書等により同程度の障害があると認められる方で接種を希望される方

2. 実施方法 指定協力医療機関で個別接種

3. 接種料金 自己負担2,000円

①の対象者には個人通知でお知らせしました。接種に関するお問い合わせや、②の該当者で接種を希望される方は住民福祉課保健師までご連絡ください。

【お問い合わせ先】 住民福祉課保健師 情報 49-3132 電話 49-0111



平成29年度 食生活改善推進員養成講座のご案内

食生活改善推進員（通称：ヘルスメイト）は、「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、地域で食を通じた健康づくりの活動を行っているボランティア団体です。

食や健康に興味がある方、地域で食育や健康づくりの活動をしてみたいという方、講座を開催しますので、ぜひご参加ください。

- 日 時** 1月30日(火)、2月14日(水)、3月7日(水) 全3回1コース
午前9時30分から12時30分まで
- 場 所** 1月は上田市中央公民館、2月・3月は上田合同庁舎
- 内 容** 食生活改善推進員の活動や役割等についての学習、調理実習、手軽にできる運動など
- 対 象** 上小地域にお住まいの方で食や健康に興味があり、修了後に食生活改善推進員として地域でボランティア活動に参加できる方（年齢・性別問わず）
- 参 加 費** 1回500円程度（調理実習費用）
- 持 ち 物** 筆記用具
- 締め切り** 1月19日(金)

【申し込み先】上田保健福祉事務所 健康づくり支援課 ☎25-7154

胃・大腸検診のお知らせ

胃・大腸検診を行います。申し込みをされた方は個人通知で受診日を確認の上、検診についての注意事項をよく読んで受診してください。

日 程
1月11日(木)・12日(金)・18日(木)・19日(金)

場 所 保健センター

検診料 胃検診 500円

大腸検診 無料

持ち物

胃検診を受ける方は『胃がん検診受診に関する同意書』に記入して、当日ご提出ください。

【お問い合わせ先】住民福祉課保健師
☎ 49-3132 ☎ 49-0111

～新成人の皆様へ～ 20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったとき、病気や事故で障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、働いている世代みんなが支えようという考えで作られた仕組みです。

国民年金は20歳以上60歳未満の方は加入することが義務付けられています。

20歳になったら、忘れずに国民年金の加入続きをしましょう！

国民年金のポイント

◆将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの方が加入し、保険料を納める制度です。

国が責任をもって運営するため、安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

◆老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。障害年金は病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また、遺族年金は加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取れます。



戦没者等のご遺族の皆様へ

第10回特別弔慰金の請求期限が近づいています。平成30年4月2日(月)までに、ご請求ください。請求期限を過ぎると、第10回特別弔慰金を受ける権利がなくなりますので、お早めにご請求ください。

■支給対象者

平成27年4月1日（基準日）において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方（戦没者等の妻や父母等）がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に特別弔慰金が支給されます。

戦没者等の死亡当時のご遺族で

1. 平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
2. 戦没者等の子
3. 戦没者等の①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹

※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。

4. 上記1から3以外の戦没者等の三親等内の親族

※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

■支給内容 額面25万円、5年償還の記名国債

■請求窓口 住民福祉課

【お問い合わせ先】住民福祉課 ☎ 50-5004 ☎ 49-0111



教育委員会

青木村郷土美術館からのお知らせ

●ワンコイン講座のお知らせ

「天然素材で作る

ボックス・デコレーション」

日時 一月十八日(木)

午前九時半～十一時半

場所 美術館 喫茶室

講師 上原 美智子さん

定員 十二名

参加費 五百円

(入館料・茶・菓子代含)

材料費 八百円

申し込み締め切り日

一月十一日(木)

問 青木村郷土美術館

情・ ☎ 四九一三八三八

囲碁・将棋大会

開催のお知らせ

毎年恒例となりました、

囲碁・将棋大会を開催しま

す。日頃の腕試しに、また

友人との交流の場としてぜ

ひ大勢の皆様のご参加をお

待ちしています。

日時 二月四日(日)

午前九時～

場所 青木村文化会館

一階第二研修室

参加費 無料(お弁当を事

務局へお願いする方は昼食

代をいただきます。)

締め切り 二月二日(金)

問 青木村公民館

情・ ☎ 四九一三二三四

スポーツレクリエーション祭2017

上小地域四市町村で年間

を通じて開催されている

「スポーツレクリエーショ

ン祭」の冬の部が開催され

ます。大勢の皆様のご参加

をお待ちしております。

日時 一月六日(土)

午前九時～

午後二時半

会場 上田市市民の森

スケート場

入場料 無料

(貸靴代は別途かかります。)

内容

スケート講習会やスケー

トのゲームを行います。ま

た、きのこ汁のふるまいも

あります。

問 上田市教育委員会

スポーツ推進課

☎ 二三一六三七二

税務会計課

固定資産評価審査委員が改選されました

昨年十二月定例議会にお

いて、次の方をお願いする

ことになりました。

(敬称略)

●村松 中澤 榮治

●天神 清水よし江

●細谷 花見 重光

総務企画課

テレビの視聴に関するお知らせ

本年十二月から、現在の

B S電波(右旋)を使用し

た4 Kスーパーハイビジョ

ン放送が開始されます。

この4 Kスーパーハイビ

ジョン放送に使用するチャ

ネルを確保するため、1

月に帯域削減、四、六月の

間にチャンネル移動の二つ

の作業を経て、B S右旋帯

域再編が行われます。

帯域削減の作業に伴う放

送休止が、以下のように予

定されていますので、お知

らせいたします。

◆NHK BS1

NHK BSプレミアム

1月14日(日)

午前1時～午前6時

◆BS朝日

BS-TBS

1月22日(月)

午前1時～午前6時

◆BS日テレ

BSフジ

1月29日(月)

午前1時～午前6時

問 青木村高速情報

通信センター

情・ ☎ 四九一三二〇六

または、新4 K 8 K衛星

放送コールセンター

☎ 〇二二〇四八〇〇〇四

災害時における

臨時災害放送局開設運用の支援に関する協定を締結

村ではこのたび、日本

ケーブルテレビ連盟信越支

部と「災害時における臨時

災害放送局開設運用の支援

に関する協定」を締結しま

した。これは、大規模災害

時に可搬用放送局を借り受
け、FM放送を使って避
難所の情報や炊き出しの情
報などを住民に向けて広報
をするというものです。東
日本大震災や熊本地震でも
様々な情報が、この放送を
通じて被災者の方へ届けら
れました。情報の受信には
ラジオが必須となりますの
で、各ご家庭では電池式ラ
ジオを常備し災害に備えて
いただくようお願いします。

今月の納税口座振替日

信州うえだ農協・郵便局

1月25日(木)

その他の金融機関

1月31日(水)

残高の確認を、お願いします。

◆◆お詫びと訂正◆◆

広報12月号8ページ「国民健康保
険制度が変わります」医療費・保険税
の現状の中で「3. 国保加入者ひとり
当たり国保税調定額の推移」とある
のは、～国保加入1世帯当たり～の
誤りです。訂正してお詫び申し上げ
ます。



今月のおもな行事予定

2	火	成人式
4	木	役場仕事始め
5	金	書初め大会
6	土	希望保育 スポーツレクリエーション祭冬の部（上田市） 小学生のためのおはなし会
7	日	消防出初式
9	火	心の健康相談
10	水	さわやか体力づくり 男性の料理教室
11	木	介護者のつどい⑩ 胃検診・大腸検診 法律相談（弁護士 13 時～ 15 時）
12	金	胃検診・大腸検診 健康相談
13	土	希望保育 ジビエ試食会・移動式解体車の処理実演
14	日	村民スキー＆スノーボード教室
16	火	脳と体のストレッチ教室⑩
17	水	わくわく広場
18	木	胃検診・大腸検診 赤ちゃんのためのおはなし会
19	金	胃検診・大腸検診
20	土	希望保育
21	日	結婚相談（13 時～ 16 時）
23	火	心の健康相談
24	水	脳力アップ教室④ さわやか体力づくり
25	木	母子相談・離乳食相談
26	金	1 歳 6 か月健診
27	土	希望保育 幼児のためのおはなし会

※おもな行事のみ掲載をしておりますので、詳しい内容・掲載されていない行事については、生涯学習カレンダーをご覧ください。もしくは、各担当へご連絡ください。

上田労働基準監督署からのお知らせ

～信州・春の安全衛生教育推進運動～

労働災害は本来あってはならないものであり、労働災害を防止するためには、労働者への十分な安全衛生教育が不可欠です。とりわけ年度替わりの時期では、多くの企業で新規労働者が採用されるほか、配置換え等も行われることも多く、作業に不慣れな労働者が増加することから、特に、雇入れ時や配置転換時の教育が必要な時期となります。

信州・春の安全衛生教育推進運動は、準備期間を12月1日から2月末日までの3か月間、本期間を毎年3月1日から5月31日として、労働現場では常識となっている「セーフティ・ファースト＝安全第一」の考え方を、新人教育等において労働者1人1人に浸透させ、地域全体の安全衛生意識を向上させることを運動の柱とするものです。

労働安全衛生法で義務づけられている雇入れ時の教育、職長等教育、技能講習及び特別教育等を推進するとともに、今年も労働災害を絶対に起こさない強い決意を持って仕事に取り組みましょう!!

【お問い合わせ先】

上田労働基準監督署 安全衛生係
☎ 22-0338

〈一月〉青木の空模様 内陸性の気候 青木村の寒さ

文責：岩淵 登喜夫

1月から2月中旬頃までは冬の気圧配置の“西高東低”の典型的な天気図で、等圧線は南北に延びる縦じま模様を描かれる日が多い。大陸方面からは季節風に乗って冷たい空気が日本付近に流れ込む。縦じまの間が狭いほど、気圧の傾きは急で風が強く気温が低くなり、日本の気候型区分による天気分布の境は冬季が最も著しく現れる。

この境は善光寺平から松本平北部を結ぶ線より北側を日本海側気候区、南側を太平洋側気候区に分けられ、青木村は日本列島の真ん中で海から離れた中央高地の内陸にあり、その境目にあたる地域で、冬型の天気善光寺平は大雪でも青木村は晴れて小雪がちらつく程度、関東平野はカラカラの天気である。季節風の強弱でこの境目は南北に移動する幅を持っているため、冬型が強くなれば、青木村でもチラチラ雪が降り、朝夕5cm前後の雪がつもることがある。特に、日本海の上空に強い寒気が入り低気圧（寒冷渦）が発生し、この低気圧が通過する時は10cm前後の積雪になり、村の北側に位置する弘法地区では役場付近より積雪が多くなる。

この青木村は太平洋側気候区とは多少異なり、気候区分の境目にあたるので「内陸性の気候」といえよう。

雪と共にこたえるのは寒さであり、年のうち一番寒い時は大寒（1月20日）前後で、長野県内で一番の寒い記録（最低の極値）をしたところは、菅平－29.2度である。同じ気温でも風の強弱により体感気温は違ってくるが、風速1メートルにつき2度くらい低く感じる。その点、青木村は風が弱く、関東のからっ風の強いところに比べて、意外と寒さを感じない。年の内で最高気温が0度に達しない日を真冬日と言う。上田・青木地域の平年は5日以内と少なく、海拔高度に比例して真冬日は増加している。

寒さは人間の寿命を短くすることもあり、脳溢血や心臓病、肺炎など冬季に死亡する割合が多くなっている。また、風呂に入る時は室内の温度管理など気をつけるようにしたい。特に、病気がちの人や老人のいる家庭では、充分注意を払いたいものである。



十一月二十一日(火)、福祉ふれあいのつどいが開催され、百二十五名の方々が参加されました。林家さんぽさんの落語、いずみ合唱団による歌を楽しみました。また宮原栄養士の献立で、食生活改善推進協議会、ボランティア、民生児童委員の手作りの昼食をいただき、「普段会えない友人とも交流ができた」と皆さん喜んでいました。



年末の交通安全運動
年末の交通安全運動期間中に、交通安全協会青木部会が中心となり、街頭活動などの交通安全啓発活動を行い、北村村長、小田原上田警察署長も出席されました。
また、十二月八日(金)には村内の事業所、飲食店等を訪問し、交通安全の呼びかけを行いました。
冬期間は、積雪や路面凍結等により道路環境が悪くなるので、より一層交通安全を心がけていただきますようお願いいたします。



広報ままと

出張版 Vol.8

◆松本山雅FC

松本地域を拠点に活動するプロサッカーチーム。昨シーズンのJ2リーグでの順位は、8位。J1昇格プレーオフ圏内の6位に迫る熱い戦いぶりは、サポーターに夢と勇気、感動を与えました。

ホームでの1試合平均入場者数は、J2全22クラブ中、2位の1万2146人。子どもからお年寄りまで、観客が一心になって応援する松本の盛り上がりは、全国的にも注目され、チームにとっての原動力となっています。



© 松本山雅FC

子育てフォーラム青木2017開催

十一月二十五日(土)、青木村文化会館において「子育てフォーラム青木2017」が開催されました。

今年度のフォーラムでは「自分のよさを一緒にたしかめてみませんか？」をメインテーマに開催され、百二十名ほどの方が参加されました。

講演会では長野県教育委員の矢島宏美さんに「子どもの心に寄り添うために」という題で講演いただきました。子どもとの接し方、考え方を直す良い機会となりました。

続いてアトラクションとして小学校金管バンドの演奏と中学校二年生の合唱の発表があり、感動の演奏と合唱でした。

その後の分科会では小中連携、保小接続、特別支援教育について活発な意見交換が行われました。

また、信州大学Y.O.U遊未来の学生さんの協力により、「あおきっ子工屋」が開催され、自然の物を使ったキーホルダー作りを行いました。全員が集中して取り組み、世界に一つだけのキーホルダーが完成しました。





スポーツ少年団の活躍!!

バスケットボール教室

十二月三日(土)に、東御市第二体育館で交歓会に出場しました。上小、佐久、坂城地域のチームとの交流試合をし、普段の練習の成果を発揮しました。



サッカー教室

十二月九日(土)・十日(日)に、総合体育館で小学生のフットサル大会「義民カップ」が開催されました。FC青木スピリッツとして、U・9、U・12の二チームが出場し、U・9が四位、U・12が準優勝と大健闘しました。



ふるさと公園あおきにイルミネーションが点灯

村商工会青年部の皆様により、今年もふるさと公園あおきにイルミネーションが設置されました。一月末まで点灯する予定ですので、公園道の駅にお立ち寄りの際には、ぜひご覧ください。



クリスマス会を行いました!

十二月のわくわく広場は、クリスマス会を行いました。0〜3歳のお子さんが二十四人、おばあちゃんが一人、お母さんが二十二人、遊びに来てくれました。

靴下やサンタさんを作ってクレヨンで色を塗り、クリスマスツリーの飾りにしました。サンタさんも遊びに来てくれ、みんなで記念撮影をしました。おいしいおやつを食べて、お腹も心も幸せいっぱいになりました。



図書館フェスタ開催

第十五回図書館フェスタが十二月九日(土)に開催されました。

玉手箱の会、わたぼうしの会の皆様による、クリスマスのエプロンシアター、絵本の読みかせ、手品などが行われました。工作の時間では、紙皿を使った「クリスマスリース」を作成し、自由に色を塗ったり飾りつけをして楽しみました。

工作の後はお菓子の抽選会もあり、大勢の子どもたちが楽しい時間を過ごしました。





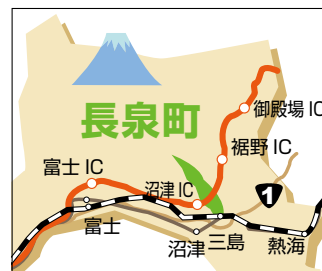
「姉妹都市・長泉町をご紹介します」

長泉町から

姉妹都市

HELLO!

問 長泉町役場・行政課
☎ 055-989-5500



農林商工業者の魅力が集結 第22回長泉町産業祭

11月26日(日)、町内の農林商工業者が一同に集結する「第22回長泉町産業祭」が行われました。会場では、町特産品などの販売や町内事業所による工業展などが行われました。また、今年は青木村との姉妹都市提携10周年を記念したエコバッグの配布や特産品のプレゼントなど記念事業が実施され、多くの来場者を楽しませました。



今月の食材

材料(2人分)	
豚肉ブロック(煮豚用)	300g
大根(緑・赤・白)	少量
紅茶ティーバック	1つ
大豆	1カップ
しょうゆ	少々
山芋	10cm
豆腐(小)	1丁
クリームチーズ	大さじ1
黒豆煮	少量
えび	2〜4尾
酒	大さじ2
ゆず	少々
卵	4個

地産地消プロジェクト
おらが村の味
レシピ.7

2018年
今年もよろしく



作り方

- ① 豚肉ブロックを丸ごと紅茶で40分程度煮る
- ② 豚肉が冷めたら1〜2cm程度の厚さに切り、生姜しょうゆや粒マスタード、わさびしょうゆなどを塗り、大根おろしをのせる
- ③ 一晩水につけた大豆を好みの固さに茹で、ひたし豆を作るお好みでしょうゆ少々
- ④ 山芋を細かく切り、豆腐、クリームチーズとよく混ぜて、黒豆煮を混ぜ合わせる
- ⑤ 背わたを取ったえびを、酒、水1カップで3〜4分程度茹で、細かく切ったゆずとあえる
- ⑥ 玉子焼きを作り、飾り用に花型などでくり抜き形作る
- ⑦ 大皿にそれぞれを盛り付け、簡単・豪華な新年のごちそうの出来上がり!!

ワンポイント

玉子焼きをふわっと作るコツは、卵をかき混ぜすぎないこと!

協力: 御食事処恵

喜憂の欄については、HP 上での掲載はしていません。

喜憂の欄 (敬称略)

どんなに寒くても、戸外に飛び出していく元気いっぱいの年長組です。今年は3月に保育園を卒園し、小学校へ入学します。ランドセル買ってもらったよ。早く小学校に行きたいな。と、小学校入学を心待ちにしています。そんな元気な33人に2018年の新しい年に頑張りたいことを聞いてみました。

うめ組

しもがた はるき……いろいろなじゅぎょうをがんばりたい
あいざわ さつき……かんじをがんばりたい
ひじや るり……かんじをきれいにかけようがんばりたい
みさわ かずき……ひらがなのれんしゅうをいっしょうけんめいやりたい
やまもと りん……ひらがなをじょうずによめるようになりたい
さとう はなか……しょうがつこうのおそうじをがんばりたい
たかの そう……えいごをがんばりたい
つじ えまり……そうじのじかん、ぞうきんがけをがんばりたい
こばやし みぎ……こくごで100てんをとりたい
ただ はやと……てつぼうできゅうまわりができるようになりたい
やまうら きよね……かんじをうまくかけるようになりたい
ひろた ゆみ……うんどうかいで、りれーにでて1ばんになりたい
くどう あいな……しょうがつこうのうんどうかいで、かけっこ1ばんになりたい
まつもと あつひろ……かけざんをがんばりたい
こばやし りゅうと……りれーにでて1ばんになれるようがんばりたい
ならもと こずえ……まらそんをがんばりたい

やま組

いけだ たすく……かんじどりをがんばりたい
ひらばやし ことね……さんすうをがんばりたい
こばやし にこ……さんすうのたしざんをがんばりたい
かわくぼ りさ……こくごをがんばりたい
きたやま ぶんご……てつぼうをがんばりたい
いこた あむ……たいいくのじゅぎょうをがんばりたい
やなぎざわ えいた……がつこうのそうじをがんばりたい
ほんだ ゆめこ……しゃかいのべんぎょうをがんばりたい
はしづめ はる……まらそんをがんばりたい
かとう るき……いろいろなべんぎょうをがんばりたい
たかはし あんな……ひらがなのれんしゅうをがんばりたい
きたむら しゅん……こくごをがんばりたい
ますだ このか……べんぎょうをいっぱいがんばりたい
くぼた ゆづき……おなまえをかけるようにしたい
むらた かりん……とびばこをがんばりたい
まつざわ ふたば……さんすうをがんばりたい
うえはら こはる……てつぼうをがんばりたい

★2018年に頑張りたい事★



青木村の城館跡

(一) 中世土豪活躍の跡

本村には中世より戦国時代にかけての城館跡が各所に伝わる。主なものをあげてみると、館跡では細谷の中村館跡・当郷の横手館跡・村松の生地館跡・馬場の館跡・立谷の館跡。下奈の館跡・入奈の館跡・平城の館跡・上平・陣ヶ屋敷・山ノ屋敷などがある。館跡は段丘や台地の先端を利用して築かれたものが多く、平時は、土豪の居館であつたと思われるものが大部分である。いずれも交通の要衝地や、また峠のくちもとを扼する場所に多い。山城跡では、子檀嶺・岳城跡・二場城跡・黒丸城跡・飯縄・山城跡・東の城跡・薄ヶ尾城跡・寺山砦跡・乗城跡・荒屋城跡・城山跡・平城跡・まちごや跡などが伝わる。中世の城跡は近世大名が石垣をたかくつみ上げた、櫓や天守閣を構築したり規模の大きな城郭とは異なり、土豪の勢力如何によつたものであろうが、その規模は至って簡素なものが多い。

山城跡は本村の場合山麓の尾根上に郭を設けて、本郭その他の主要な郭には、土塁を築いたり小屋や柵を作り、その後等には堀切り(空堀)を設けたり、戦時おいては、立て籠つたり、見はりの砦^{とりで}として、烽火台として使用したと思われるものなど各種に及んでいます。

これらの山城は、室町時代末期の戦国時代から始まり、弱小土豪は大勢力を持つ近世大名に吸収され、山城に立て籠もる必要がなくなり荒れるままになつてしまった。立派に整備された「本郭」「二の郭」「帯郭」などの軍事施設も桑園や農地になり、確固たる形を知るよしもない。

近世初頭になると、近世大名が乱立し領国支配が始まります。大名達は力にまかせて、近世城郭の構築にかかわり、城下町づくが整備されますと、山城としての必要性は失われ廢城となり、険しい山中の人の手が入らないような場所には静かに郭跡・土塁跡・堀切跡を残すのみとなり、特に居館跡は場所のよい平地にあつたのでいつしか田畑や宅地・その他に変わり構築当時の区画も姿を消してしまいました。僅かに往時の地割りや、伝承や地名として残つたものが多く成立過程や沿革は全く不明ですが、先輩諸氏の研究などを参考にし記してみたいと思います。



黒丸城より子檀嶺岳を望む

前回小生が踏査したのは昭和の末期であつたが、その記憶を辿りながらの今回の調査でしたが、山城や館跡は崩壊し道もなく木々が繁茂し、倒木が道を塞ぎ難義の連続でしたが、感じたままを私なりに解釈し、次回より掲載させて頂きます。中世の土豪たちの活躍が目に見える遺跡です。忘却の彼方にならない事を願っています。保存するなら今が限界です。

調査については教育委員会、地元の方々には大変お世話になりました。

(文責 沓掛貞人)